

大伴小だより

富田林市立大伴小学校 令和4年6月29日(水) 7月号



コロナ後に向かっています！

こうちょう つつみ しゅうさく
校長 堤 周作



こんげつ は、コロナ禍から日常に戻りつつある各学年の行事を、実施順に紹介します。

【5/19 2年生遠足:石川河川公園】 「みんなと仲良くなるために」

ごぜん は、午前中は2組の合同班で、自分たちで考えた遊びを。午後は芝滑りや花摘み、虫取り、紙飛行機遊びなどを、全力で楽しみ！

さいご 最後は学年全員で「コンセントおに」(ルールはお子様に聞いてください)を行い、フラフラになるまで遊びました。暑い中での帰り道では、「もうちょっとやから頑張ろう」と声を掛け合う姿が、2年生の仲間同士(集団)としての成長を感じました。



【5/20 1年生遠足:かがり台2号公園】 「㊦つける ㊦んじる ㊦?と考える」

はじめの遠足、ワクワクドキドキが伝わってきます。今年の1年生はとても元気で、シーソーやうんてい、ブランコ、芝滑りなど、友達と仲よく盛り上がり、あらゆる遊具で楽しんでいました。

かえ 帰る途中、子どもたちは「みんなでこれだから、たのしかったなあ」「またみんなでいきたいなあ」と、『みんなで』という仲間を意識し



ての言葉が出ていて、入学して2か月、学年や学級のとまりができてきたことを実感しました。

【6/3 5年生田植え:南大伴の田んぼ】 「米プロジェクト2022」

ねん 3年ぶりに実施できた田植え。急に暑くなった日に、「おやじの会」とPTA本部役員の皆様のご支援の下での初体験、泥にまみれていっしんふらん 一心不乱に植えました。「腰が痛い」と植え続ける子、足を泥に捕られて動けなくなる子(私も)、最後に泥の中を走り回る子…。



これからの学習で、お米が口に入るまでの過程や、たくさんの方の苦労を実感してほしいです。改めて、田んぼの維持に日々尽力頂いている「おやじの会」の皆様に厚く感謝申し上げます。

【6/10,11 6年生修学旅行:信楽,鳥羽,伊勢志摩】 「責任をもってトラブルなし!悔いなし!全

力で楽しみ絆はあり!すべて100点満点の修学旅行をめざせ!!」

【1日目】班で協力し合うバスレク。信楽では、こねて丸めて思い思いに作る個性的な陶芸作品。鳥羽水族館のアシカショーでは大伴子が前列を占拠し、司会のお姉さんにいられて男子興奮状態、校長うつむき加減。夜は男子2人に全員でサプライズ誕生日お祝い、学年レクではジャンケン列車が大盛り上がり。

【2日目】朝の集い後、雨が降り出す。カップを着てバルケに向かうと雨が止み、入場ゲートで大興奮。空いていてあらゆる乗り物に挑戦!断続的な小雨で、スリルある遊具は運航停止で残念でしたが、帰りは土砂降りになったため、まだ幸運でした。2日間通

じて全力で楽しみ、5分前行動や礼儀は完璧で、大伴小の良き伝統をつないでいました。6年生の物語は始まったばかり。修学旅行で得た6年生の絆を生かし、あと9か月、最高学年として大伴小を引っ張り、運動会などで、感動を与えてくださいね!

【6/16 水泳スタート】 「3年ぶりの復活!」

じどう 児童の体力づくりと水難防止には水泳指導が不可欠であり、水泳指導を復活させました!感染予防対策のため、一学年ずつの実施としたため、従来より回数を減らしています。距離を取り、会話をおさえてのプールですが、子どもたちは大喜び。スムーズにいけば、来年度には平常通りの指導を行えると考えています。



【6/21 34年生遠足:ビッグバン】 「34年がルールを守ってわくわく安心,団結できるえんそく

とうじつ 当日まで34年生合同班で何度も集まり計画づくり。リードする4年生の頼りがいが試される行事。で、当日は、①実行委員の凛々しさ、班での4年生の面倒見の良さ ②ビッグバンの方が、「この学校の子どもは一般の年少の子に順番を譲ってくれる、優しいですね」「この学校は集団行動ができていて、素晴らしい。是非校長先生に伝えて」と③午後の活動では遊びに夢中で気が緩み、ばらばらになった班もあり。

反省点はあるものの34年生の成長には目を見張るものがあります!運動会が楽しみです。

大伴小の行事は、児童に意味を持たせています。そして子どもたち自身でつくりあげていきます。

